



地元での国政報告会

こ ばやし たか ゆき

小林鷹之

Vol.61

からの手紙

衆議院議員 小林鷹之国政報告

討議資料

自民党千葉二区支部小林鷹之事務所発行
(千葉市花見川区・八千代市)

🌐 kobayashi-takayuki.jp

✉ info@kobayashi-takayuki.jp

🐦 twitter.com/kobahawk

📘 www.facebook.com/hawk.kobayashi

HP



国会活動



予算委員会
分科会委員長役



予算委員会理事として採決前の討論



防衛財源検討特命委
の事務局長として。

知財戦略調査会長や各種事務局長
として政策立案



今年は地元小学生の約30校が国会
見学に来てくれました。



成田国際空港推進議連で
「新しい成田空港構想」について議論。

後援会に入会しませんか 会費無料

- 各種行事のご案内
 - ファックスマガジン、メールマガジンを配信
- お申込み、お問い合わせは、電話（地元事務所）、
メールまたはホームページからお願いします。

（既に後援会会員の方でメールアドレスを未登録の方は、
地元事務所までご連絡下さい）

小林鷹之
Profile

東京大学法学部卒業。ハーバード大学行政大学院修了。財務省
課長補佐、外交官を経て現在衆議院議員4期目。経済安全保障
担当大臣、内閣府特命担当大臣（科学技術・宇宙）などを歴任。

地元
事務所

〒276-0033
千葉県八千代市八千代台南1-3-3 山萬八千代台ビル1階
TEL047-409-5842 FAX047-409-5843

国会
事務所

〒100-8981
東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館417号室
TEL03-3508-7617 FAX03-3508-3997

東京で朝食勉強会を開催



第17回飛鷹会朝食勉強会
は峯村健司氏による
中国と台湾との関係に関する講演

セミナー等での講演



同僚のセミナーで講演と対談



大学院大学の講座にて講演



櫻井よしこ氏の
言論テレビ出演

地元行事も 徐々に復活!



八千代市消防団
歳末警戒

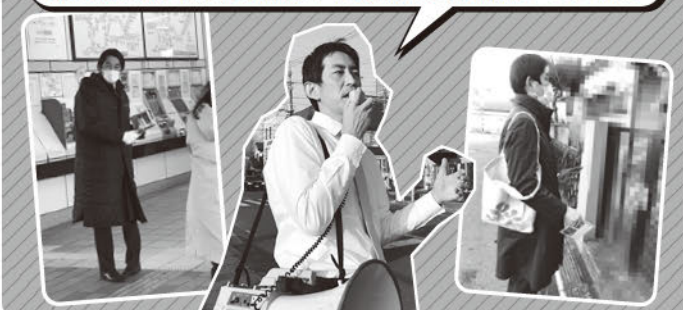


習志野駐屯地第一
空挺団の初降下訓練



花見川区
花園地区後援会

朝の駅頭、街頭演説、国政報告会は続いています



【新型コロナ】

2類相当から5類へ

2020年初にわが国で新型コロナウイルス感染症が初確認されてから3年間、入院措置や就業制限など厳しい対応が執られてきましたが、本年5月8日に感染症法上の位置づけが、結核やジフテリアと同じ2類相当から季節性インフルエンザと同じ5類へと移行することになります。それに先立ち、3月13日からはマスクの着用が個人の判断に委ねられることになりました。

これに伴い、今後の医療体制は次のように変わります。

- ①ワクチン…2023年度中は無料（高齢者は年2回、その他は年1回）
- ②外来診療…インフルエンザに対応する医療機関で受診可能
- ③医療費…これまで公費負担であった入院医療費は最大2万円補助（9月まで）。検査費・治療費は原則自己負担。なお、高額薬については引き続き全額公費（9月まで）

今後、経済社会活動がコロナ前の平時に戻っていくこととなります。皆様には、手洗いやうがいなどの通常の感染対策は続けて頂きつつ、地域活動、旅行、外食など自由に過ごして頂きたいと思います。

【再エネの規制強化】

2012年の固定価格買取制度（FIT）の導入以降、再生可能エネルギーの導入が急速に進む中で、太陽光発電は、平地面積当たり世界一の導入量に達しました。一方で、災害や環境への影響や設備の不法投棄等への懸念に起因する地域とのトラブルが後を絶たない状況にあります。

昨年、議員連盟として経済産業省と環境省に、事業者の規模や立地場所等を踏まえた事業規律のあり方、森林法における許可制度のあり方、関係法令遵守違反に対する罰則のあり方、FIT法における権利の転売規制のあり方、太陽光パネルの供給網の脆弱性や廃棄問題の解消等

について提言しました。

これを受けて、今国会に提出された電気事業法等の改正案の中で事業規律強化の項目が盛り込まれました。具体的内容の一部を示します。

- ①関係法令の違反事業者には、FIT等の国民負担による支援を一時留保。違反が解消されない場合は、支援額の返還命令。
- ②事業内容を周辺地域に対して事前に周知することを認定要件化
- ③委託先事業者に対する監督義務

また、法律以外で対応できることは速やかに措置すべく、FIT認定の申請時におけるパネル含有物質表示の要件化や、森林法施行令を改正して太陽光発電設備の設置を目的とした土地の形質変更許可の面積縮小（1ha→0.5ha）等の規制強化を行います。さらに、今後増加する風力発電設備についても厳格な運用を行うこととなります。



【図1】



【図2】

【地元の道路(国道)について】

千葉県市中心的部の高速道路へのアクセス向上や穴川インターチェンジ（IC）周辺の一般道路の渋滞緩和のための検見川立体的な道路改良（図1）の具体的な検討を国交省と千葉県と連携しつつ、加速していきます。

●幕張5丁目交差点の歩道整備に伴い（図2）、イトーヨーカドー交差点までの国道14号の両サイドに空間を設けます。地元の高校生たちのアイデアも活用しつつ、地域を活性化していきます。

●道の駅やちよの広域防災拠点化に伴うハード・ソフト両面での整備（国道16号からのアクセス強化、防災設備の充実、農業体験など）を着実に進めます。

令和五年三月吉日

衆議院議員

小林鷹之